

航空機の整備事業から内装品の製造まで

企画・研究

開発・設計

試作/小ロット

生産

資材調達

組立

検査・評価

製品・技術の特徴

■航空機内装品等製造関連事業

- ・航空機用ギャレー(厨房設備)
 - ・インサート(調理用機器)
 - ・航空機用ラバトリー(化粧室)
 - ・トータルインテリア・インテグレーションなど
- 長年にわたり培ってきた軽量化技術に加えて、3次元CADをはじめとするITなどの先進性を融合して高品質、短納期、低コストを追求し、世界シェアはギャレー30%、ラバトリー50%

■航空機器等製造関連事業

- ・ヒートエクスチェンジャー(熱交換器)
 - ・航空機用炭素繊維構造部材
 - ・エンジン部品など
- 航空機に使用される特殊金属の溶接、ろう付け、熱処理、非破壊検査などの特殊工程技術に強み、複合材連続自動成形技術(ADP製法)を独自開発

■航空機整備等関連事業

- ・航空機の機体、客室、装備品等の整備・改造
- 官公庁から国内エアラインまで、固定翼、回転翼を問わず、あらゆる航空機の整備・改造に対応



ギャレー・旅客機用厨房設備



ヒートエクスチェンジャー

お問い合わせ先

[担当]
航空機整備カンパニー
仙台整備工場 伊田幸男

[TEL]
0223-22-2125

[FAX]

[E-mail]

企業情報

[URL]
<http://www.jamco.co.jp/>

[所在地]
本社 〒181-8571
東京都三鷹市大沢6-11-25

仙台整備工場 〒989-2421
岩沼市下野郷新拓70
(仙台空港内)
tel 0223 22-2126
fax 0223 22-6009

[代表者]
代表取締役社長 寺田 修

[資本金]
53億6,000万円

[従業員]
1,243人

[沿革(設立)]
1955年 伊藤忠航空整備株式会社
設立
1970年 新日本航空整備株式
会社に番号変更
1988年 株式会社ジャムコに番号
変更

[面積(敷地工場)]
敷地 -㎡
建物 -㎡

[社屋写真]



事業の概要

(事業の特徴、生産品目/生産高(ロット)/売上高、取引先、設備)

■事業の特徴及び生産品目

JAMCOは1955年、伊藤忠航空整備株式会社として東京三鷹に創立以来、航空機整備を事業の柱に活動の拠点を広げ、その後航空機内装品等の製造事業を手掛け、ボーイング社をはじめとする機体メーカー及び世界中のエアラインからそのトータルのパフォーマンスが高く評価されています。

■売上高(連結)

2008年度 417億4,900万円
2009年度 402億2,100万円

■取引先

防衛省、海上保安庁、航空大学校、
宇宙航空研究開発機構、ボーイング社
エアバス社、海外エアライン各社、
日本航空、全日空、各重工メーカー、各商社他

